

LL100

パラメータ設定ツールユーザズマニュアル

LL200

カスタム演算作成ツールユーザズマニュアル

変更票



LL100/LL200ツールのメディアが、3.5インチフロッピーディスクからCDに変わりました。

梱包内容の確認、セットアップ方法は本変更票をご覧ください。

CD収録のLL100/LL200のユーザズマニュアルは、RS-232Cシリアル通信での使用について記載しています。

USB対応のツールをご購入された場合、USB対応の内容については本変更票をご覧ください。

USB対応の内容： ■ 梱包内容の確認

■ 動作環境とハードウェア仕様

■ セットアップ

USB変換ドライバソフトウェアのインストール  
ツールのインストール

■ 調節計とパソコンの接続

ツールの起動、操作方法などについてはユーザズマニュアルをご覧ください。  
ユーザズマニュアル応用編 (CD) IM 05D01A02-01

## YOKOGAWA

お問い合わせ  
フリーダイヤル: 0120-518182  
E-mail: daq\_cs@csv.yokogawa.co.jp

IM 05G01B12-01-S03  
2006.09 初版 (YK)

横河電機株式会社

## ■ 梱包内容の確認

形名・仕様コード (シリアル接続, USB接続用)

形名	仕様コード	内容
LL100		パラメータ設定ツール
LL200		カスタム演算作成ツール
	-J10	IBM PC/AT互換機用 (日本語版), シリアル接続
	-E10	IBM PC/AT互換機用 (英語版), シリアル接続
	-U10	IBM PC/AT互換機用 (日本語/英語共通), USB接続

梱包内容 (シリアル接続, USB接続用)

● -J10, -E10 CD (2枚):

LL ツール本体 (1枚)

ユーザズマニュアル応用編 (1枚)

専用アダプタ (シリアル接続用, 単4電池2本付) と

専用ケーブル (シリアル接続用):

パソコンと調節計前面光通信部接続用 1組

● -U10 CD (2枚):

LL ツール本体/USB変換ドライバソフトウェア (1枚)

ユーザズマニュアル応用編 (1枚)

専用アダプタ (USB接続用) と専用ケーブル (USB接続用):

パソコンと調節計前面光通信部接続用 1組

## ■ 動作環境とハードウェア仕様

パソコン環境 (USB接続用)

● パソコン: Windows 2000/XPが動作する IBM PC/AT 互換機

● OS: Windows 2000 (Professional)/XP (HomeEdition/Professional)

● CPU: Pentium プロセッサ 300MHz 以上を推奨

● 主記憶容量: 128MB 以上を推奨

● ハードディスク:

ツールプログラム格納容量; LL100 - 10MB, LL200 - 15MB

パラメータデータ格納容量; 2MB 以上

USBシリアルコンバータ用ドライバ格納容量; 1MB

● CRT:

800 × 600 ピクセル以上

フォント: 小さいフォント

色: 256色以上

● USB通信ポート: 1チャンネル (COM1 ~ 16から選択)

SeriesAコネクタ, USB Specification Rev1.1準拠

● ネットワーク: 10BASE-T/100BASE-TX (Ethernet通信時に必要)

● CD-ROMドライブ: インストール時に必要

● プリンタ: 印刷時必要 Windows 2000/XP用 A4サイズ対応

### 専用アダプタ (USB接続用)

● 通信方式: 調節計側: 光非接触双方向シリアル通信

パソコン側: USB Specification Rev1.1準拠

● 電源: USBバスパワーより供給 (内部電池はありません)

入力定格 4.4 ~ 5.25V DC, 100mA (専用ケーブル含む)

※外部電源用プラグ, 電源スイッチはありません。

● 周囲温度: 0 ~ 50℃

● 周囲湿度: 20 ~ 90%RH (結露しないこと)

● 輸送・保管条件: -20 ~ 65℃, 10 ~ 90%RH (結露しないこと)

● 防塵防水: 不可

● 規格: CEマーク (EMCのみ) 取得予定

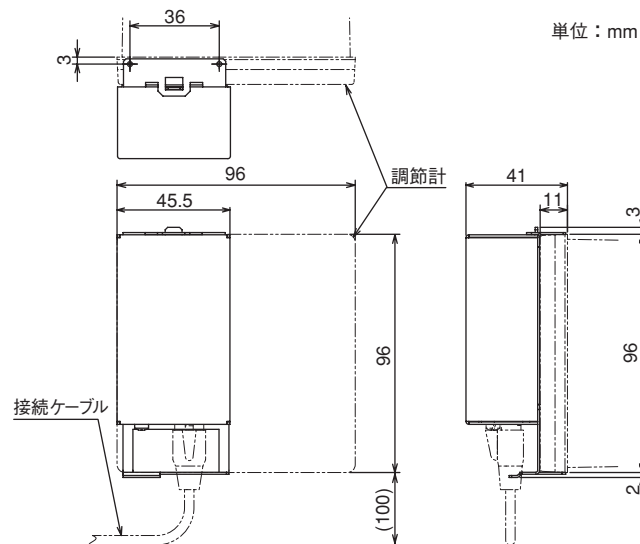


図1 専用アダプタ (USB接続用) の概観図



**警告**

専用アダプタおよび専用ケーブルは、防水構造ではありません。水などがかかる恐れがある場所では使用しないでください。

### 専用ケーブル (USB接続用)

USBシリアルコンバータ内蔵

パソコン側: USB SeriesA プラグ

アダプタ側: RJ45 (8pin) プラグ

ケーブル長: 約 2.7m

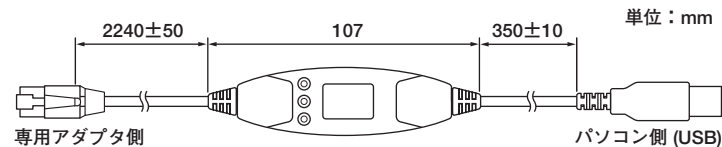


図2 専用ケーブル (USB接続用) の概観図

注記: USB接続専用ケーブルは、USB接続専用アダプタ用です。シリアル接続専用アダプタには使用できませんのでご注意ください。

## ■ セットアップ

### USB変換ドライバソフトウェアのインストール (USB接続用)



**注意**

- USB変換ドライバソフトウェアをインストールする前に、現在起動中のアプリケーションを終了させてください。
- Windows 2000/XPのログオンについて
  - Administratorsグループに属するユーザ名 (全て半角入力) でログオンしてください。
  - ユーザ名を全角でログオンすると、正常にインストールできません。
  - Administratorsグループに属さないユーザ名でログオンすると、プログラムが正常に起動しません。

### ● Windows 2000 でのインストール (USB接続用)

ここでは、USB対応のLL100/LL200ツールをWindows 2000でご使用いただくためのドライバソフトウェアのインストール方法を示します。インストールは2段階で行われます。最初に専用ケーブル用のUSBデバイスドライバがインストールされ、引き続き仮想COMポートドライバがインストールされます。

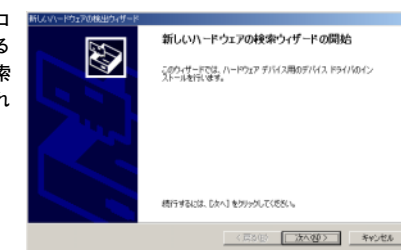
補足: CD-ROMドライブがCドライブであることを前提に手順を記載しています。

- Windowsを起動します。
- LL100ツールまたはLL200ツールのCDをCD-ROMドライブに挿入します。起動画面が自動的に表示されます。

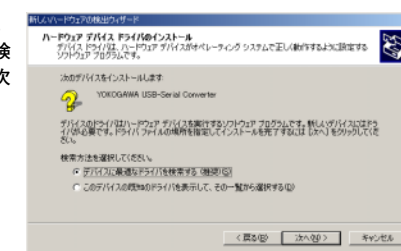


LL100の画面例

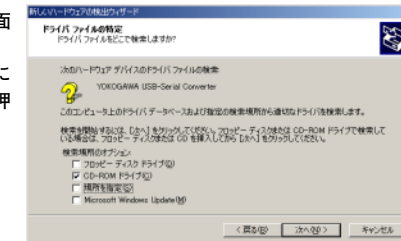
- 専用ケーブルのコネクタをパソコンのUSB通信ポートに接続すると、「新しいハードウェアの検索ウィザード」が自動的に開始されます。「次へ」を押します。



- 検索方法選択画面になります。「デバイスに最適なドライバを検索する (推奨)」を選択し、「次へ」を押します。



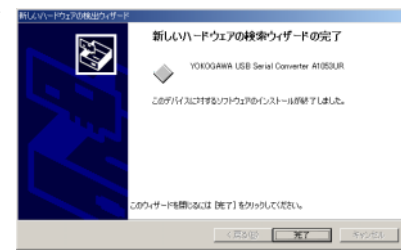
- ドライバファイルの検索開始画面になります。「CD-ROMドライブ (C:)」にチェックを入れて、「次へ」を押します。



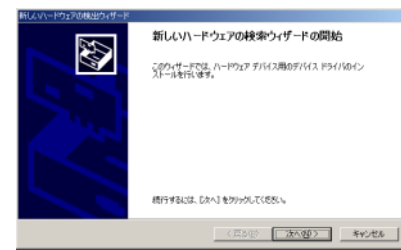
- ドライバファイルの検索が終了したら「次へ」を押します。



- 専用ケーブル用のUSBデバイスドライバのコピーが開始され完了メッセージが表示されます。「完了」を押します。



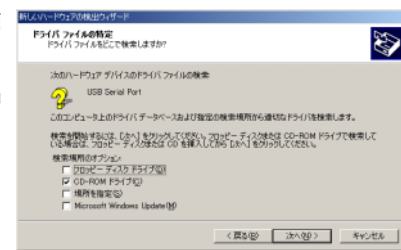
- 引き続き仮想COMポートドライバのインストールが開始されます。「次へ」を押します。



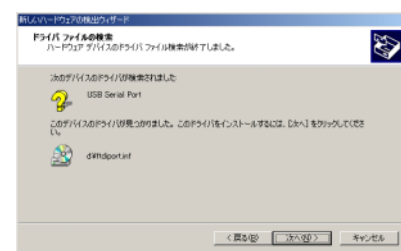
- 検索方法選択画面になります。「デバイスに最適なドライバを検索する (推奨)」を選択し、「次へ」を押します。



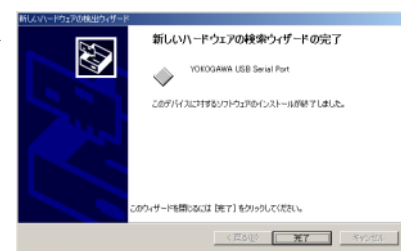
- ドライバファイルの検索開始画面になります。「CD-ROMドライブ (C:)」にチェックを入れて、「次へ」を押します。



- ドライバファイルの検索が終了したら「次へ」を押します。



- 仮想COMポートドライバのコピーが開始され完了メッセージが表示されます。「完了」を押します。



以上でWindows 2000でのドライバインストールは完了です。

● WindowsXP でのインストール (USB 接続用)

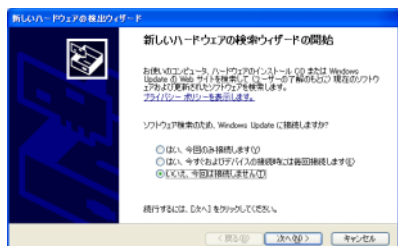
ここでは、USB対応のLL100/LL200ツールをWindows XPでご使用いただくためのドライバソフトウェアのインストール方法を示します。インストールは2段階で行われます。最初に専用ケーブル用のUSBデバイスドライバがインストールされ、引き続き仮想COMポートドライバがインストールされます。

1. Windowsを起動します。
2. LL100ツールまたはLL200ツールのCDをCD-ROMドライブに挿入します。起動画面が自動的に表示されます。



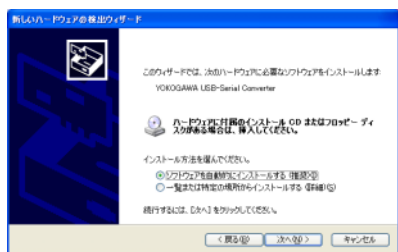
LL100の画面例

3. 専用ケーブルのコネクタをパソコンのUSB通信ポートに接続すると、「新しいハードウェアの検索ウィザード」が自動的に開始されます。「いいえ・・・」を選択し、「次へ」を押します。右の選択画面はServicePack2がインストールされている場合にのみ表示されます。

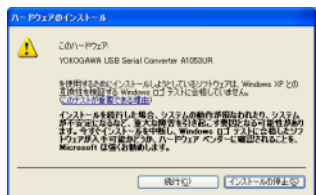


Windows Updateの設定により表示されない場合があります。

4. 「ソフトウェアを自動的にインストールする (推奨)」を選択し「次へ」を押します。



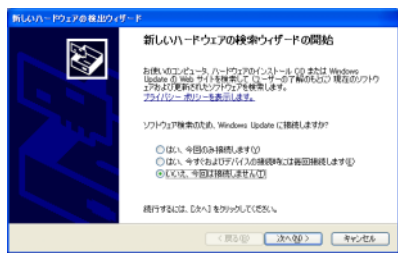
5. Windowsロゴテストに合格していないという警告が表示されますが、ここでは「続行」を押します。



6. 専用ケーブル用のUSBデバイスドライバのコピーが開始され完了メッセージが表示されます。「完了」を押します。

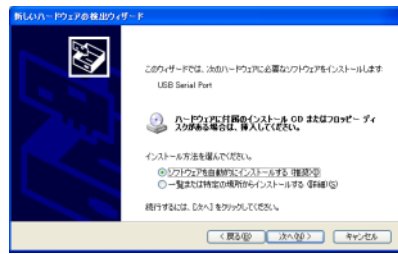


7. 引き続き仮想COMポートドライバのインストールが開始されます。「いいえ」を選択し「次へ」を押します。右の選択画面はServicePack2がインストールされている場合にのみ表示されます。

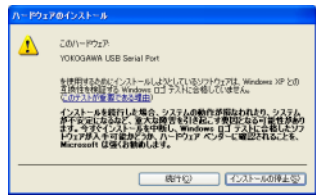


Windows Updateの設定により表示されない場合があります。

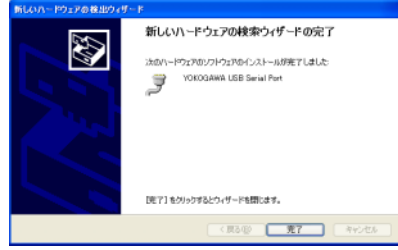
8. 「ソフトウェアを自動的にインストールする (推奨)」を選択し「次へ」を押します。



9. Windowsロゴテストに合格していないという警告が表示されますが、ここでは「続行」を押します。



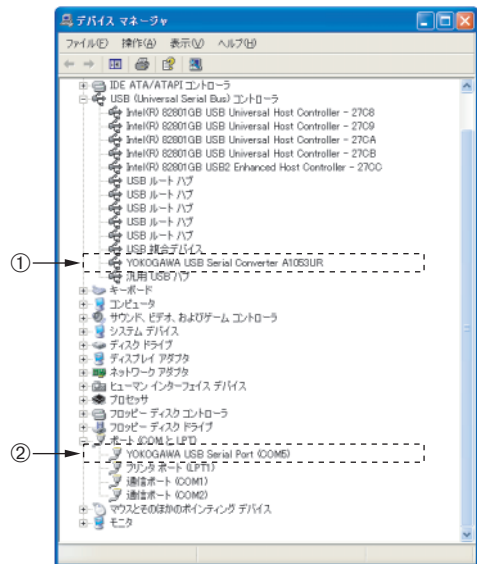
10. 仮想COMポートドライバのコピーが開始され完了メッセージが表示されます。「完了」を押します。



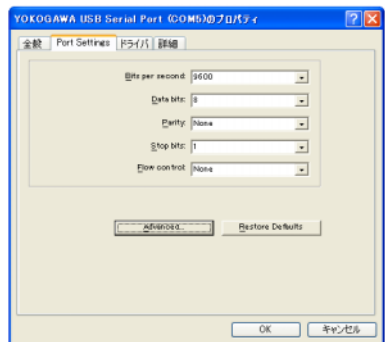
以上でWindowsXPでのドライバインストールは完了です。

● インストールの確認 (USB 接続用)

Windowsの[スタートメニュー]-[コントロールパネル]-[システム]-[ハードウェア]タグの「デバイスマネージャ」を選択します。「USB(Universal Serial Bus)コントローラ」の下にUSBデバイスドライバ「YOKOGAWA USB Serial Converter A1053UR」がインストールされ、「ポート (COMとLPT)」の下に仮想COMポートドライバ「YOKOGAWA USB Serial Port (COMn)」がCOMポートとして追加されていることを確認します。



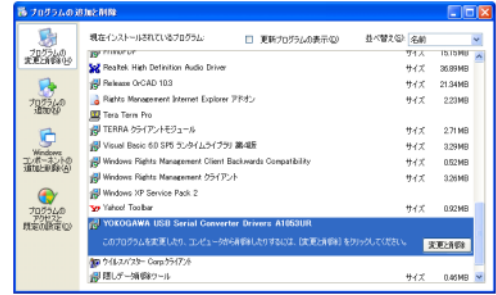
専用ケーブルに割り当てられたCOMポートの番号の確認は、デバイスマネージャ (上図) の②「YOKOGAWA USB Serial Port (COMn)」に表示されるポート番号で確認することができます。COMポート番号を変更する場合は、②をダブルクリックしプロパティページ画面の「Port Settings」タグを選択し「Advanced...」ボタンを押します。Advanced Settings for COMn画面より変更を行うことができます。



● USB変換ドライバソフトウェアのアンインストール (USB接続用)

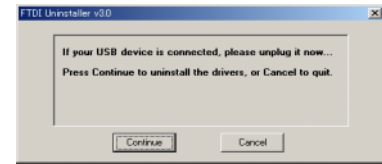
1. 専用ケーブルがパソコンに接続されている場合は取り外します。
2. [コントロールパネル] から[プログラムの追加と削除] を選択します。

注：Windows2000の場合[アプリケーションの追加と削除], WindowsXPの場合[プログラムの追加と削除]になります。

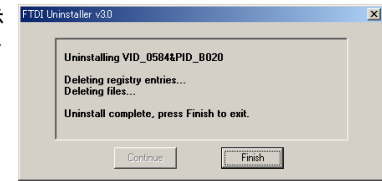


WindowsXPの例

3. 「YOKOGAWA USB Serial Converter Drivers A1053UR」を選択し、「削除」ボタンを押します。
4. 「If your USB device is connected, ...」の表示に従って、専用ケーブルを取り外されていることを確認後、「Continue」ボタンを押します。



5. 「Uninstalling VID\_0584...」の表示に従って、「Finish」ボタンを押します。



ツールのインストール (シリアル接続, USB接続共通)

注意

- ・再インストールする場合は、LL100/LL200ツールをアンインストールしてから再インストールしてください。
- ・LL100/LL200ツールをインストールする前に、現在起動中のアプリケーションを終了させてください。
- ・Windows 2000/XPのログオンについて
  - Administratorsグループに属するユーザ名 (全て半角入力) でログオンしてください。
  - ユーザ名を全角でログオンすると、正常にインストールできません。
  - Administratorsグループに属さないユーザ名でログオンすると、プログラムが正常に起動しません。

1. Windowsを起動します。
2. LL100ツールまたはLL200ツールのCDをCD-ROMドライブに挿入します。起動画面が自動的に表示されます。



LL100の画面例

3. 「LL100インストール」または「LL200インストール」ボタンを押します。
4. あとは、ダイアログボックスのメッセージに従って作業を行ってください。

注意

インストールする際に、セットアップ先のディレクトリでは、ルートディレクトリ (D:\など) のみを、指定しないでください。正しくインストールできない場合があります。

● インストールの確認

Windowsの[スタートメニュー]-[プログラム(P)]-[Green Series]-[Green Series LL100] または [Green Series LL200] が登録されていることを確認します。

■ 調節計とパソコンの接続 (USB 接続用)

調節計と専用アダプタの接続は、以下の手順で取り付けてください。

1. 専用アダプタとパソコンのUSB通信ポートを専用ケーブルで接続します。
2. 専用アダプタを図4のように調節計上部 (くぼみ部分) にかけます。
3. その後、専用アダプタを押さえつけて調節計前面に装着させます。

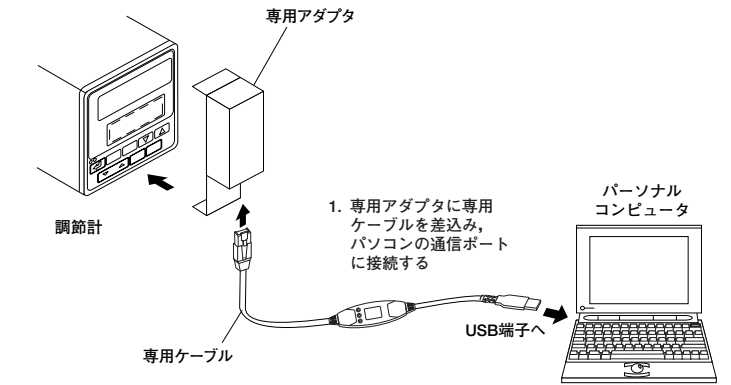


図3 専用アダプタのセットアップ

注意

- ・専用アダプタを調節計に装着した時、左右にずれていると通信ができません。専用アダプタは垂直に装着してください。
- ・LL100/LL200ツールが通信中は、専用ケーブル (USB接続用) を取り外さないでください。OSが動作不安定になる場合があります。
- ・LL100/LL200ツールが通信中は、サスペンドを行わないでください。サスペンドから正常に復帰できない場合があります。

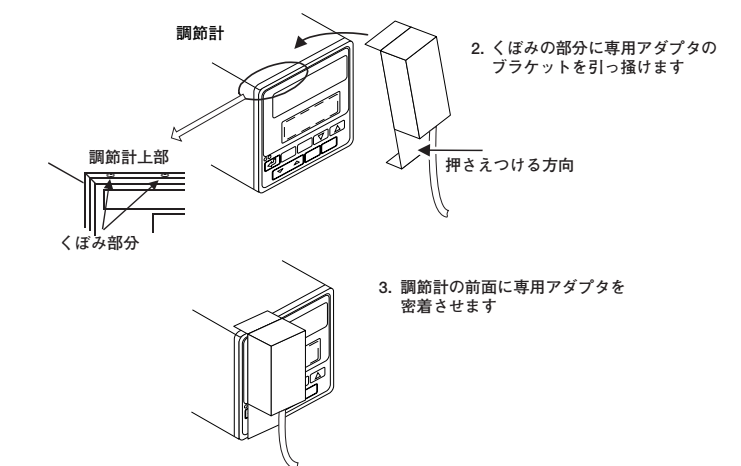


図4 専用アダプタの装着

商標

- \* Windows 2000/XP は、米国 Microsoft Corporation の登録商標です。
- \* Pentium は、米国 Intel Corporation の登録商標です。
- \* Ethernet は、米国 XEROX Corporation の登録商標です。
- \* その他、会社名および商品名称は、各社の登録商標または商標です。